



# 団体紹介 県民活動



## あいの会 長門市

会長 沖村 恵子



あいの会は、平成15年に山口県北浦の紺碧の海に負けない深さで、女性のがん患者同士が愛情や繋がりを持つて生きていきたいと結成した女性ががん患者会です。がんと付き合い方を学び、安心していられる居場所となれるよう、医師・栄養士・看護師・下着メーカー・かつらメーカー・僧侶等々を講師に招き、情報を得ることで、今の自分ができることを見つけ、自分らしく生きることを目指して活動しています。

これまでに「菜の花ピアノ病院コンサート」「ピンクリボンイベント（5年間）」を実施しており、将来的に抗がん剤治療で脱毛された方へ、かつらの貸出しができるように、不要になったかつらの寄付を受け付けています。

## NPO 大正の県有形文化財 旧殿居郵便局と地域住民交流の会 下関市

代表 河田 麟



明治35年に開局し、昭和52年に山口県有形文化財に指定を受けた木造平屋建て八角塔屋2階建て洋風建築の「旧殿居郵便局」を、殿居地区のシンボルとして永く保存するために、平成19年に当団体を設立しました。

地域交流を目指して、展示会や講座など様々な催しを実施し、新聞にも大きく報道されました。また、自治会と連携して実施している日帰りバス旅行では、毎回多くの方が参加され交流を楽しんでおられます。

平成22年には大改修工事を終え、県内外から多くの方が見学にいられています。これからは豊田町観光協会とも協働し、旧殿居郵便局や殿居地区をより一層知ってもらうようにアピールしたいと思います。



## シンクロ ナイズネット 防府市

代表 川久保 賢隆

シンクロナイズネットは、男女共同参画の推進を願って、県内の様々な分野で活動している者たちが緩やかに繋がり、行政とのパートナーシップを大切にしながらか活動を続け、12年目を迎えました。

男女共同参画推進の課題解決に向けて研修や情報交換等を重ね、その成果を出前学習会や啓発冊子の作成・配布により、県内各地域に普及啓発することを活動の中心にしています。最近では、山口きらめき財団の委嘱により、災害と女性をテーマに「やまぐち版男女共同参画の視点で取り組むわが家・わがまちの防災ハンドブック」を作成し、啓発のためのセミナーを開催しました。

これからも、当団体の起こす小波が更に広くシンクロナイズするよう努力してまいります。

